

通 算 2630回
2010年10月8日
第13回例会
毎 週 金 曜 日

会報編集 立山 茂委員

国際ロータリー第2720地区 木下光一ガバナー 公式訪問 第2回クラブ協議会 後半

10月 職業奉仕米山月間
点 鐘 中川貴夫会長
歌 唱 ツッパター 馬場貞至副委員長
国 歌 「君が代」
R. S 「奉仕の理想」
司会・進行 井手富浩プログラム委員長
来訪者紹介 中川貴夫会長

国際ロータリー第2720地区 木下光一 ガバナー
〃 是永叔宏 地区副幹事
〃 熊本第6分區 川尻成美 ガバナー補佐

会長の時間

中川貴夫会長



本日は、国際ロータリー、レイ・クリンギンスミス会長の名代として、2720地区 木下光一ガバナーにお越し戴き公式訪問例会及びクラブ協議会を開催いたします。

RIレイ・クリンギンスミス会長のメッセージ「地域を育み、大陸をつなぐ」について又、木下光一ガバナーの地区テーマの「原点を見つめて、未来を拓く」についてのお話が聞けるとおもいます。最後まで、ご清聴を戴きますようお願い致します。日頃会長の時間で7分から10分話させて貰っておりますが今日はこれで終わります。

最後に、昨夜はガバナー歓迎懇親会にご参

加戴いた皆さまありがとうございました。また、残念にも所用で参加出来なかった皆さま次年度は是非、ご参加下さい。

10月は職業奉仕月間及び米山月間です。前例会で職業奉仕についてはお話致しましたが、ロータリー米山奨学については、次週お話しいたします。

2010-2011年度RI テーマは
「地域を育み、大陸をつなぐ」です。

幹事報告

渡辺洋文幹事

【連絡事項】

- (1) 熊本県共同募金人吉支部より平成22年度共同募金の協力のお願いが届いておりますので、社会奉仕委員会葉山委員長にお渡し致します。
- (2) 10月12日(火)午前6時よりクリーン人吉運動早朝掃除が実施されます。メイクアップになりますのでご参加宜しくお願ひします。
- (3) 10月23日10時より人吉スポーツパレスにて第57回人吉球磨総合美展開会式の案内が届いておりますので、社会奉仕委員会葉山委員長にお渡し致します。
- (4) 人吉青少年育成市民会議よりおくんち祭り及び花火大会の街頭パトロール実施の案内が届いておりますので新世代の戸高副委員長にお渡し致します。

【例会変更】

熊本北RC10/21→観月家族会の為 18:30～

熊本東南RC10/20→職場訪問の為 12:00～

火の国ハイツ

宇土RC10/13→職場訪問の為 12:00～

宇土警察署

10/20→ガバナー公式訪問の為 18:00～

【本日の配布】

人吉ロータリークラブ2629回会報

ガバナーアドレス



国際ロータリー第2720地区
木下光一ガバナー

ロータリーの原点とは

今年度私たちの地区では「原点を見つめて未来を拓く」というテーマを掲げました。それは世界の中で日本のロータリーが突出して会員が減っている、特に新しい会員が入らない、入っても定着しないで辞めてしまうという特徴的なことに対してどうするべきかと考えた結果です。ロータリーの本質を理解しないままにいる会員が多いことが全ての原因ではないかと思えます。やみくもな会員増強もロータリーの本質を理解していないことが引き起こしたことです。ロータリーの本質を学んでその魅力を知っている会員はロータリーに相応しい人しか誘いません。ロータリーは本当に素晴らしい魅力を持った、まさにロータリーマジックと言われる私たちの宝物です。ここでその魅力を紐解いてみましょう。

ロータリーは人生哲学であると言われます。それは例会でよく歌われるロータリーソングの題名にもなっている「奉仕の理想」という言葉に凝縮されています。奉仕の理想とは何でしょうか？これ一つにしてもきちんと勉強しないとよくわかりません。奉仕の理想とは人や社会のニーズをよく汲み取って、そのニーズを理想的な形で満たすことです。そしてこれを生活の場すべてに適用して行くように努力しようということです。これがロータリーの目的であって綱領として謳われていることです。そしてここから四大奉仕の全てが導かれて来ます。ロータリーでは親睦が重視されていますがこれはあくまでも奉仕活動がより良く行われるためであり、親睦と奉仕は切り離すことができません。また共に行な

う奉仕活動が親睦を更に深めることが含まれています。これを支えるのが職業分類制度です。職業分類制度によって会員はクラブに対しては自己の職業の代表者という責務を負うと同時にロータリアン以外の人に対しては日常の仕事を通してロータリー精神を普及する責務を負うこととなります。

つぎにロータリーのモットーに行ってみましょう。

「もっとも良く奉仕する者、もっとも良く報いられる」という有名なものですが、これは A. F. Sheldon が成功している企業を研究して導き出したものです。常に他人の立場を考えて他人のためになるように尽くすサービスを実践している者が成功を収めるというもので、ここから職業は社会に奉仕する手段であるという考え方が出て来ます。

もう一つのモットー。「超我の奉仕」です。これも同じような意味を持っていますがより広く社会奉仕や国際奉仕に繋がって行くものです。

ロータリーはこのような人生や職業に関する基本的な考え方や態度について指針を与えてくれるものです。ここでもう一つロータリーの原点として忘れるわけには行かないものをお示しします。これも有名な決議 23-34 と言われるものです。激しい論争の末、ロータリーとは何かをきっちりと定義したものなので是非読んで理解をして頂きたいと思えます。要点をお話しします。

- 1 ロータリーは一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と他人のために奉仕したいという感情の間の矛盾を調和させようとするものである。
- 2 ロータリークラブはそれぞれのロータリアンが独自の方法で事業、専門職業の代表としてロータリーの奉仕の哲学を受け入れ、次の4つのことを目指している人々の集りである。
 - a. 奉仕の理論が職業及び人生における成功と幸福の真の基礎であることをクラブとして学ぶこと。
 - b. その実際例をクラブで示すこと。
 - c. 各人が個人としてこの理論をそれぞれの職業及び日常で示すこと。
 - d. 個人として、またクラブとしてこの考え方を普及させ、ロータリアン以外にも普及を図ること。
- 3 ロータリアン個人もクラブも奉仕の理論を実践しなければならない。
- 4 各ロータリークラブは綱領に基づく活動

を自主的に行なう権利を持っている。R Iは各クラブに対して命令や禁止をすることはできない。

この決議23-34はロータリーの綱領に基づく全ての活動の指針であると同時にロータリーの奉仕の哲学を表す唯一の文書です。

ここまでお話しして来たことがロータリーの原点と考えています。この精神を学び、実践すればロータリーを自らになくしてはならないものとするロータリアンが増えることを確信しています。クラブで魅力的な例会が行われ、例会に参加することが待ち遠しい。地区に行っても素晴らしい人たちがいて、自分もあのようになりたいと思う。そこからこんな素晴らしいロータリーにあの人を誘おうというように自然に会員増強が進むことを期待しています。そういう例として我が2720地区から出られた元R I会長向笠先生が言われた言葉を紹介して私の話を終わりたいと思います。「私は自分をロータリークラブに誘ってくれた友人に本当に感謝しています。あんなに断り続けた自分をあきらめずに誘い続けてくれたことに。」そのご友人はきっとロータリーの何たるかをよく知っておられたのだと思います。

ありがとうございました。

- 【ニコニコ箱委員会】** 水野虎彦委員長
- ・木下光一ガバナー 5,000
 - ・川尻成美ガバナー補佐 5,000
 - ・赤池会員 木下光一ガバナー公式訪問ガバナーアドレス拝聴を楽しみにしています。 2,000
 - ・高嶋会員 木下ガバナーの御来訪を歓迎して。 2,000
 - ・伊久美会員 木下ガバナーの公式訪問を歓迎し、感謝申し上げます。 2,000
 - ・和田会員 木下ガバナー、地区副幹事、川尻ガバナー補佐、人吉へよくいらっしゃいました。公式訪問半ばですが頑張ってください。 1,000
 - ・立山会員 木下ガバナーよくおいでいただきました。また、昨晩はローターアクトに心のこもったアドバイスをいただき感謝します。 1,000
 - ・漆野会員 先週、出し遅れましたが。まだまだ修業不足です。ゴルフ賞品、誕生祝ありがとうございました。 1,000
- ニコニコ・ごめんねカード10/8合計19,000

点 鐘 中川貴夫会長



第2回クラブ協議会

奉仕プロジェクト委員会

委員長)中川貴夫 副)渡辺洋文

人吉ロータリークラブは、CLPと旧組織を合体しDLPに合うような組織体系と致しました。各委員長さんの委員会がスムーズに運営できるように積極的に地区の研修会に委員長さんと一緒に参加し、学んだ事を各委員さんに伝えるパイプ役を果たし委員長さんのサポートをいたします。

親睦委員会

委員長)齋藤日早子 副)堀文記

委員)葉山稔洋・村山能史・愛甲英二・塚本哲也・板井英朗

活動は、7月に家庭集会を開き、チームワークをかためました。親睦の5大行事のうち、7月に新旧理事役員歓送迎会、8月に納涼家族会を終えました。毎月第一例会にお誕生と結婚記念のお祝いを行っております。ゴルフの会も7月8月9月、盛会に終わりました。引き続き、ご参加を楽しみにしています。9月～10月に観月会と考えておりましたが、実行に到っていません。夫人の会を含めて、後日検討致します。以上です。

出席委員会

委員長)平田フク 副)岩井和彦

委員)石蔵美佐子・和田栄司・永江 浩

年度の計画・方針は、葉に記載のとおりです。8月2日、ひまわり亭にて、地域発展委員会、新世代委員会と合同で家庭集会を行い、委員会の役割と分担について話し合い、かつ、親睦を深めました。皆様の御協力により、無届の欠席が大幅に少なくなりました。欠席なさる場合は、当日10時30分までに必ず事務局へご連絡をいただきますよう、これからも宜しくお願い申し上げます。個人出席率状況については、10月中旬に皆様へ御通知致します。出席・欠席の数、メイクアップ数を御確認いただきますようお願いいたします。これからの各種行事、大会、ローターアクトクラブ例会、近隣クラブ例会への参加を奨励

しております。今後も出席率向上に努めていただきますよう宜しくお願い申し上げます。

木下ガバナー；奉仕プロジェクトは会長が委員長を引き受けていらっしゃるということで心強いことです。親睦委員会は活動方針書を見ますと盛りだくさんの事業を担当していらっしゃいますのでご苦勞も多いかと思いますが、会員さんが楽しみにして頂いていると思いますので宜しくお願い申し上げます。それから、出席委員会は、会員の出席への意識を高めていく非常に重要な役割がございます。今後とも宜しくお願い致します。

職業奉仕委員会 委員長)塚本哲也 副)浦田繁樹 委員)有馬宏昭 山田仁法 山口令二 田上和弘 養田啓悟
職業奉仕委員会では、11月に職業奉仕に関する外部卓話を予定しています。また、年明けになります。職場訪問例会、4月に優良職員表彰を行っていきます。当委員会は家庭集会を未だしていませんので近々開催したいと思っております。その際、方針であるロータリーの職業奉仕理念と四つのテストを再度確認し、一人一人が自己評価、自己啓発しながらロータリー会員以外の人々にもロータリー精神の普及に心がけていく事を確認したいと思っております。

社会奉仕委員会 委員長)葉山稔洋 副)原田知一郎 委員)山本瑤子 井手富浩 尾上暢浩 川越公弘 水野虎彦
今年度の計画及び方針は葉をご覧ください。その中で、地域の社会奉仕、福祉活動の参加では、6月の末に人吉市暴力追放協議会の総会、12月に開催される第43回歳末たすけあい演芸会の実行委員会が8月、9月と2回開かれました。それから 今月23日～28日、カルチャーパレスで行われる第57回人吉球磨総合美展への特別賞として委員会予算から賞金をお渡ししております。募金活動への協力では、赤い羽根共同募金運動として、「おくんち祭り」街頭募金に参加します。明日9日土曜日、午前の部・午後の部に分け、委員長の葉山と、尾上暢浩委員、で街頭に立ちますので、もし見かけましたら御協力をお願いします。例会場での赤い羽根募金活動も次週から行います。皆様の御協力を宜しくお願い申し上げます。これからは、家庭集会、卓話について、委員会の皆さんと打合せをして決めたいと思っております。現在の委員会活動状況は以上です。

環境保全委員会 委員長)延岡研一 副)板井英朗 委員)愛甲英二 永尾禎規 大賀睦朗 堀 文記 石原弘章
方針；ロータリアン各自が環境問題に関心を持ち、身近な環境保全活動に積極的に取り組むように努力、援助する。
計画；①環境保全問題に関する卓話。②地域のクリーン作戦への参加（花火大会（10月12日予定）、お城まつりの翌朝清掃）③早朝例会の実施（村山運動公園、ロータリーの森周辺の清掃）④ロータリー財団地区補助金を活用した事業の検討

木下ガバナー；職業奉仕はロータリーを代表するような奉仕活動の分野です。是非、具体的内容の活動を期待したいと思います。参考として他クラブの活動を例にあげますと、皆さんは地域内での職場訪問はやっていらっしゃると思いますが、範囲を少し広げて地域外のロータリアンが経営するすばらしい企業を探し、バスで訪問をするといったもので、まず、探す段階で皆さんの関心をかきたてるのではないかと思います。訪問後、皆さんが集まって議論するといったものです。参考になればと思います。環境保全委員会ではR財団の補助金を使って頂けるということで、大変期待を致しております。今からですと次年度以降になりますが、今年度の地区委員へ相談をして頂き、補助金をもらえる形を作り上げて頂ければと思います。

地域発展委員会 委員長)本田節 副)鳥越博治 委員)平田フク 大久保勝人 岩本泰典 山賀勝彦 外山博之
方針；地域イベント、まちづくり等への支援と協力を行うことを基本として活動する。

当地域には歴史、文化、産業、自然など豊かな地域資源があり、それを活かしたまちづくりが地域を活性化し、人吉球磨のさらなる浮揚になる。人吉ロータリークラブとして、地域のために何ができるかを検証し、地域発展のため取り組みを進めていく。
計画（報告）は、8月2日家庭集会による親睦と活動の活性化。10月22日地域活性化に関する外部卓話。平成23年5月、地域発展功労者の表彰、その他各種イベントやまちづくり等への協力、参加。

新世代委員会 委員長)岩井和彦 副)戸高克彦 委員)小林祐介 牛島スミ子 赤池利光 岩本光義 漆野智康
方針・計画については、前回のクラブ協議会で発表しておりますので、省略し、その後の委員会活動を報告します
○7月13日14：00～

人吉市青少年育成市民会議第1回部会開催

○人吉商工会議所U-13「キジ馬カップ」

サッカー大会へ協賛金2万

大会；平成22年7月31日～8月1日

○8月2日家庭集会開催（ひまわり亭にて）

○8月11日19：00～

人吉市青少年育成市民会議第2回部会開催

○9月10日 育成市民会議会5団体交流会

第3回育成部会

○10月24日22年度「青少年健全育成フォーラム」

○9月24日第11回例会新世代のための月間

外部卓話実施

熊本県立大学理事長 蓑茂壽太郎（みもとしらう）氏
＜有為な人材を輩出し熊本の近代化に影響
を与えた熊本洋学校の歴史、外国文化を導
入するために招かれたアメリカ人教師
ジェーンズの功績について＞

これからも、方針計画に基づき、委員会
活動を行っていきますので皆様の御協力
をお願い致します。

ローターアクト委員会

委員長)立山茂 副)石蔵美佐子

委員)馬場貞至・川上博久・丸尾 孜・鳥井正徳

10月1日、あさぎり町でのアクト焼肉例
会では多数のロータリアンにご出席いた
だき、活発な意見が飛び交う思い出深
い例会となりました。ありがとうございます。
今年アクトは来年2月の35周年6月の
アクト地区研修会と大きな行事をひか
えております。

例会案内も①お互いを知ろう。②ロー
タリアンから学ぼう。③スポーツで気分
をリフレッシュ。と決めて進み始めまし
た。まだまだ奉仕活動に取り組むとい
うところまでは行きませんが、少しづ
つですが活動内容が充実してきたよう
な気がします。昨日、木下ガバナーか
らご助言いただきましたが「考え方
や行動が援助や何かを当てにして
やるのではなく、自分たちの力でや
っていく」この理想に少しでも近づ
けますように、皆様の力をお借りし
ながら頑張ります。今後とも宜しく
お願いします。

木下ガバナー；地域発展では委員長
さんが言われましたように、この地
域は豊かな資源がありますね。それ
を活かしていく人を発掘していく
こと、そういう人を励ましていく
こと、そういったことがよい事業
になるのではないかと思います。地
域の活性化に繋がるすばらしい活
動になるよう、是非、力を入れて
下さい。

ローターアクト委員会は、熱心にや
っていらっしゃるようです。ローター
アクトは自立してやっていくべき
であると思います。他のクラブのお
手本として実証して頂けるものと
期待しております。



国際奉仕委員会 委員長)浅野 強 副)村山能史
委員)宮山 惇 中島博之 有村隆徳 永江 浩

今年度の方針は、「次代を担う国際感
覚を持った青少年の教育、文化交
流活動を支援する」としています。

行事計画としては、韓国慶山RCとの
第10次青少年交流訪問を計画し、
8月19日から3泊4日の日程で
実施してまいりました。大学生2
名、高校生6名、中学生2名、ト
ータル10名の学生がホームステイ
を行うことで、韓国の習慣を肌で
感じ、韓国文化の理解を深める
良い経験が出来たのではないかと
思います。子供たちの感想文を読
みましたが、初期の目標は達成
できたのでは、と思います。引
率は、中川会長ご夫妻と会員8
名参加をいただき、毎日朝から
夜まで、慶山RCとの親睦交流
を行ってきました。今後について
は未定ですので、残り8カ月の
間で何が出来るか、メンバーと
話合ってみます。以上です。

米山奨学委員会 委員長)安達玄一 副)愛甲 康
委員)岡啓嗣郎 片岡啓一 高嶋康二 増田 力 高山征治

方針・計画は前回報告しましたので
省略します。

米山月間の10月が米山奨学生招待
事業となります。来週10月15日
に予定通り当例会場で行います。
今年度は熊本西稜RC会長兼カウ
ンセラーの河口哲雄様と中国か
らの留学生、除国棟君が来られ
ます。当日例会での挨拶、卓話
をお願いしています。例会後に
人吉新聞社の取材、市内観光、
会員事業所見学、そして7時半
からはローターアクト例会に
参加していただき若者同士の交
流を計画しています。ハードス
ケジュールですが途中、温泉にも
入っていただく予定です。宿泊
も手配する予定だったのですが
先方が翌日の都合があつたか
ないませんでした。とにかく今
月の米山月間の招待事業が最大
の仕事になりますので、お二人
に楽しく、喜んで戴けるよう努
めたいと思います。以上です。

ロータリー財団委員会

委員長)和田栄司 副)伊久美寛志
委員)堤 正博 尾方芳樹 釜田元嘉

人吉ロータリークラブは一人当たり年間100ドルの寄付は毎年クリアしているのに、個人寄付の金額が0ドルの会員が40%も居るといふ資料をいただいて、「なぜ？」と疑問がわいてきましたので、今年の方針は「ロータリー財団についても一度見直して方向を考えるべきではないか」と思います。財団について勉強してみたいと思います。」と致しました。実際にこの前の財団セミナーのときに疑問を分科会に投げかけたところ、地区のほうでも調べてくれるように言われましたので、12月の1回目の財団への送金までには寄付の方法の結論が出ればよいと思っております。また、寄付の0ドルの解消のために、各テーブルにニコニコカードの様な財団寄付カードを作成して配布しております。ニコニコの寄付と同じように、寄付していただければ0ドル解消にもつながるのではないかと思います。そしてポールハリスフェロークラブとなるように頑張りたいと思います。ポリオプラスプログラムについては、11月のロータリー財団月間に何か企画をしたいと思っております。

木下ガバナー；

国際奉仕についてですが、ガバナーとして、人吉ロータリークラブが大きなクラブだという前提で、お願いをしたいと思っておりますのは、将来的にマッチング・グラントを使った事業を研究して頂きたい、と言いますのも、ある程度会員数がないと難しい事業であるからです。今後ぜひ宜しくお願いします。

米山奨学委員会ですが、来週の例会で米山学生を招待して頂くとお聞きしております。ありがたいことです。米山奨学生の皆さんから、ロータリーから奨学金をもらうだけでなく、ロータリアンとの交流を準備して頂くことがとてもありがたいと聞いております。

米山の寄付についてですが、我が地区は留学生の比率が高いのですが寄付額が全国34地区中、後ろから4位です。多くの留学生へ支援をするために、これからもご協力を宜しくお願い申し上げます。

R財団の個人寄付の方法については、ポール・ハリス・フェローが増えるような

形をとっていききたいということですが、個人のお名前で蓄積されるような方法がもちろんよいと思います。

あまり耳慣れないかもしれませんが、ロータリーがオリコカードと提携したロータリーカードというのがあります。そのカードの会員になって頂くと、カードを利用した額の何%かが自動的にその方のお名前で財団に寄付されるということですのでご紹介しておきます。米山、財団共、これからは粘り強くやって頂きたいと思っております。

地区出向 職業奉仕小委員会 高山征治委員

本年度、地区の職業奉仕小委員会に出向しております。木下ガバナーがエレクトの時のお話を聞いていて、自分のポリシーをしっかりとっておられる人だと感じ、今年の出向に応じました。8月の地区指導者育成セミナーで木下ガバナーが「ロータリーの心と実践」という冊子を取り上げられ、決議23-24のお話をされましたので、私も先日の例会で決議23-24の内容をお話しましたが、出向した時の情報は皆さんにも伝えるのが仕事と考えておりますので、これからもロータリーの良さを理解され、ロータリーを愛しておられる木下ガバナーの方針のもと、地区の伝えたいことは皆さまに話していききたいと思っております。以上です。

中川会長；

木下ガバナーありがとうございました。今日は時間がオーバーしましたが、お忙しい中、残って頂きありがとうございました。これからもご協力を頂き、人吉ロータリークラブが益々発展できるようお力添えを宜しくお願い申し上げます。

以上で木下ガバナー公式訪問に伴うクラブ協議会を閉会致します。

